



医療安全・事故防止の「3大ツール」で
リスクマネジメント強化!

「KYT」「5S」 「なぜなぜ分析」の 実務への活用法

※講義時間：約5時間

医療安全を組織文化として定着させるためには、医療安全教育を継続して行うことが必要です。中でもKYT(危険予知トレーニング)と5S(整理・整頓・清潔・清掃・しつけ)となぜなぜ分析は、その3大ツールと言えます。これら3つの導入・実践方法と、実施上の問題解決について、医療現場におけるKYT、5S、なぜなぜ分析の指導実績豊富な講師が分かりやすく講義します。

福丸典芳氏 有限会社福丸マネジメントテクノ 代表取締役

日本電信電話公社入社、NTT品質管理部担当課長、NTT-MEコンサルティング取締役などを経て現職。経済産業省管理システム規格専門委員会委員なども務める品質管理のエキスパート。厚生労働省「医療提供システムの総合的質管理手法に関する研究」班の品質安全管理アドバイザーに就任、医療安全管理の標準化推進に尽力。数多くの病院指導で活躍。DVD教材『危険予知の技法—KYTと5S』(NDP)の監修も手掛ける。『院内研修にすぐ使える!KYT&5S』(日総研出版)『QMS—改善のための七つ道具』(日本規格協会)ほか著書多数。

録画配信
オンライン

[視聴期間]

約2週間

22年6/20(月)から
視聴可能になります。

※申込締切：22年8/15(月)

参加料 一般 15,500円 会員 12,500円

税込 ※講義時間約5時間の録画配信セミナーです。
※PC/タブレット/スマートフォンなどインターネット環境が必要です。

危険の「察知力を高める」KYTと
危険を「見える化」する5S活動と
危険の「真因分析」を、まとめて学ぶ!

プログラム

1. 危険予知トレーニング(KYT)の基礎とその実践

- 1) 安全の基本
- 2) 医療安全に関する問題事例
- 3) ヒューマンエラーは防げるか
- 4) KYTの意義と進め方
- 5) KYTの活用

2. 効果的な5S活動の進め方とその実際

- 1) 5Sの考え方
- 2) 5S活動の評価と問題事例
- 3) 5S活動の進め方
- 4) 5S活動の改善事例
- 5) もとに戻らないための工夫

3. なぜなぜ分析の活用～インシデント・アクシデントの分析ツール

- 1) 問題(インシデントやアクシデント)の考え方
- 2) ヒヤリハットと再発防止の考え方
- 3) なぜなぜ分析の実践
- 4) 問題分析シートの活用

このセミナーはホームページからのみの受け付けとなります▶

日総研 171190

検索

関連雑誌

新・実践情報誌 [隔月刊]
(定期刊行物・会員制)

実務ツール付きWebマガジン&隔月刊誌

病院安全教育

B5判 96頁
入会金 3,000円
年間購読料
25,320円(共に税込)

今後の
特集

- 小児領域の医療安全対策／
医療現場でのTWI活用マニュアル [6-7月号]
- インシデントレポートとの付き合い方・
RRSの効果的な進め方 [8-9月号]
- BCMS-地震にもパンデミックにも耐えられる
マネジメントシステムとは [10-11月号]

※内容は事情により変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

あなたのキャリアを
アップさせる看護の
最新情報を

Twitter #日総研



日総研 **接遇大賞**

優れたサービス
取り組みを表彰

応募は9月30日まで。発表は11月。

取り組み事例の紹介記事はこちら

接遇大賞

検索

お問合せ TEL: 0120-054977

URL: www.nissoken.com

日総研

検索